

福島県安達郡東和町方言の立ち上げ詞

本多真史

Ⅰ. はじめに

1. 調査対象地： 安達郡東和町は、福島県中通り地方の北部に位置する。二本松市より東へ約15キロメートル。阿武隈高地の開拓された丘陵地帯である。小河川沿いの狭小な低地に水田が樹枝状に分布し、丘陵斜面は主に桑園である。当町は農業中心で、主として養蚕が行なわれてきた。総面積は72.22平方キロメートル。1926世帯，7844人(2005年11月現在)の人々が生活している。
2. 調査年月日：2005年11月27日 午後2時30分～4時
3. 話者： 柏木信子氏 1936年2月11日生(69歳) 農業
4. 調査者・調査場所：本多真史，話者自宅
5. 調査方法：当該調査票による質問調査。
6. 表記方法：①方言事象はカタカナ表記とする。
②アクセントは高音部に傍線を付す。
③回答事象が複数にわたる場合は、斜線(/)を付し、列記する。順序は、原則として、話者の回答順とする。
④話者の説明は * の後に、筆者の説明は ◆ の後に記す。

Ⅱ. 調査結果

1. 自己の自発的な行動を立ち上げるために、自己に向かって発信する「立ち上げ詞」
 - (1) どっこいしょ。一休みしよう。 ヨイシヨ。 イッブグシツカ/ヨッコラシヨ。 イッブグスツベ
* 「ドッコイシヨ」は座るときに発する言葉。
 - (2) どうれ。出かけることにしよう。 サーデ。 デガデッカー
 - (3) よいこらしよ。とうとう山の天辺に着いた。 ヨイシヨ。 イヤイヤ スッテンベニツ
イダー
* 「スッテンベ」は頂上の意。
 - (4) しまった。もうちょっとで落ちるところだった。 イーヤ。 イマチットデオジツトゴ
ダツタ
 - (5) くわばらくわばら。恐ろしかった。 イーヤ。 オッカネガッタ
* 恐ろしいという意を表す場合、「コワイ」よりも「オッカナイ」を多く用いる。
 - (6) しめた。今度の魚は大きいぞ。 イヤー。 ズナイ ツレダ/デッカー トレダ
* 「ズナイ」は「デッカー」より程度が大きい。
 - (7) ままよ。飛び越えるしかない。 ヨッコラシヨ。 ノッコエッカ/トビコエッカ

- (8) なにくそ。負けてなるものか。 マゲデランニナー / マゲデランニロー
- (9) しめしめ。誰も気がついていない。 ヨージ。 ダレモワガンネーワ / キガツカネーワ
- (10) ちえっ。つまらないなあ。 ハー ショーネナー / ヤッカー
- (11) ちくしょう。仕返しをしてやる。 チキシヨ。 ヤンゲーシシッペ / ヤンゲーシシッカ
*「ヤンゲーシ」は仕返しの意。
- (12) くそっ。覚えている。 クソー。 オボエデヤカレー
- (13) おやおや、いったいどうしたの。 イヤイヤ ナジョシタノ
- (14) えへん、えへん。吾輩は村一番の力持ちじゃ。 オレワイジバンノチカラモジダ
*男女に関係なく、一人称は「オレ」を用いる。
- (15) はてな、ここはどこだろう。 ハーデ コゴワ下ゴダツケナー

2. 他者の発話に呼応して、応答の発話を立ち上げる「立ち上げ詞」

- (16) はい、承知いたしました。 ウン ワガッター / ワガッタヨ
*相手が目上であっても、「ウン」と言う。
- (17) よろしゅうございます。 ハイ イーヨ / ウン ワガッタヨ
- (18) ええ、ここに居ます。 ア コゴサイダゾイ
- (19) んだ。私の傘です。 ンダ。 オレガ^ナダ
*「～ガ^ナ」は傘以外にも使う。
- (20) さよう、さよう。あなたの言う通り。 ンダンダ。 オメノユートーリダ
- (21) はいきた。おやすいご用です。 アイヨ。 ワガッタゾイ
- (22) よっしゃ。やりましょう。 ドーレ。 ヤッカ / ヤッペ
- (23) よしきた。お引き受けたいしましょう。 ンジャ ワガッタ / ンジャヒギウゲッペ
*「ワガッタ」という言い方をよく使う。
- (24) がってんだ。一緒に行きましょう。 ワガッタ。 イッシヨニインベ
- (25) かつばのへだ。簡単だ。 ヘノカッパダゾイ。 カンタンダワイ
- (26) いえいえ、とんでもございません。 イヤ タイヘンダナイ
- (27) なんの、たいしたことではございません。 イヤ タイシタゴドジャネーゲント
- (28) なあに、すりきずぐらい、すぐ治るさ。 チーニ スッコグッタダレーデ スグチオル
ワイ
*「スッコグル」はすりきずの意。
- (29) なにさ、いつも調子の良いことばかり言って。 オメ イズモウマイゴドバッカリイッ
デ
- (30) いやはや、とんだ目に遭いました。 イヤ トンダメーニアッタナ
- (31) へん、勝手にしやがれ。 カッテニシツチメー / カッテニシロー
*「～シツチメー」は「～シロー」より強い言い方。

- (32) なめるんじゃねえよ、こいつ。 バガニスンジャンネー オメー
- (33) 冗談じゃない。口から出任せを言って。 ジョーダンジャンネー。 オメーワ ウメーゴ
ドバガリイッテ
- (34) だまっらしい。でたらめばかり言って。 ダマレ。 ウメーゴドバッカリイッテ
*男性がよく使う。
- (35) そうは問屋がおろさねえ。黙ってられねえ。 ソーワイガネーソイ。 ダマッテイラ
ンニ
- (36) うそもへちまもありやしねえ。我慢できねえ。 ヘッチャグロイッテンデネーデ。 ガマ
ンナンネー
- (37) 寝言は寝ていえ。このやろう。 ネボグデンデネー。 オメー
- (38) あたりきしやりきのけつのあな。当たり前だ。 ソーダゴド アタリメーダベシタ
- (39) きみょうきてれつだ。それは変だ。 ソレワオガシソ
- (40) ほほう。それは親孝行なお子さんですね。 ヤー タイシタムスコダナイ
- (41) まいったまいった。しかたがない。 アヤマッタ。 ショーネーナー

3. 他者との関係を立ち上げるために、他者との言語情報を結節する「立ち上げ詞」

- (42) もしもし、すみません。役場はどこにありますか。 スマネグド ヤグバサイグノ 下
ツチャイッタライーベナイ
- (43) のうのう、旅の人。お立ち寄りください。 ハイッテ ヤスマッシ
*家の中に入って、休憩していただくという意。
- (44) ほら、ご覧なさい。向こうに公園があります。 ホレ ムゲーニコエナアッカラ ミ
デミラッシ
- (45) やいやい。こんなに朝早くからどこへ行くんだ。 イヤイヤ コンナアサハヤグガラ
下ゴサイグンダイ
- (46) よう、兄弟。これから何をするつもりだい。 ナー オメ コレガラナニシンダイ
- (47) いざ、さらば。 ンジャンナイ ドーモナイ / ホンジャ ドーモナイ
- (48) ささ、ご遠慮無く、召し上がって下さい。 ドーゾ タベラッシ / クワッシ
- (49) さて、そろそろ一服しませんか。 サーテ ソロソロ イップグスッカ / ヤスンカ
- (50) これこれ、ちょっと静かにしなさい。 コレコレ ダマッテロ
- (51) おい、こら。万引きをしてはいけない。 コレ マンビギシンチ / マンビギヤッテナン
ネソ
- (52) おどりゃあ。いい加減にしないか。 オメー イーカゲンニシネガ
- (53) おのれ、裏切りやがったな。 オメー オレゴド バガンシタナ
- (54) どっこい。その手には乗らない。 オメ ソノテニワノンネーゾ
- (55) どうだ、参ったか。 ドーダ マイッタガ

- (56) せいの、よいしょ。 セー ヨイシヨ / ヨイコラシヨ
- (57) ようい、どん。 ヨー イ 下 ン
- (58) いっせいの、で。 イッセー ヨイシヨ
- (59) よいしょ、よいしょ、もう一息だ。 ヨイシヨ イマチットダ
- (60) うんとこしょ、どっこいしょ。もう少しだ。 ヨイシヨ イマチットダ
- (61) わっしょい、わっしょい、祭りだ、わっしょい。 ワッシヨイ ワッシヨイ マズリダ
- (62) はじめはぐう、じゃんけん、ぼん。あいこでしょ。 ジャンケンボイ / ジャンケンボン
アイコデシヨ
- (63) きをつけえ、まえへならえ、なおれ。 キオツケ マイーナレツ ナオレ
- (64) きりつ、れい、ちゃくせき。 キリス レー チャグセギ
- * (63), (64)について。学校で教えられた言葉は、そのまま使用する。
- (65) ばんざい、ばんざい。やった、やった。 バンザーイ ヤッター ブー
- (66) えいえいおう。頑張るぞ。 エイエイオー ガンバツツオー
- (67) 中村君の誕生日を祝して、かんぱい。おめでとう。 カンパーイ オメデトー
- (68) やっほう、やっほう。 ヤッホー ヤッホー
- (69) ふれえ、ふれえ、白組。 フレ フレ シロク° ミ
- (70) おにはそと、ふくはうち。 オニワーソド フグワーウジ
- (71) べらぼうめ、とんでも無い子だ。 コノヤロ トンデモネーヤロダ
- (72) それみたことか、わんぱく坊主。 ホレミロ キカンボヤロ
- (73) ざまあ、みる。いい気味だ。 ザマミロ イーキミダウ
- (74) ちくしょうめ、ひどいことを言いやがる。 チキシヨ ヒデーゴドイーヤガッテ
- (75) このやろう。どうしてくれようか。 コンチキシヨ ドーシテクレッベ
- (76) たわけ、ふざけた事を言うんじゃない。 ナニバガチゴド / ナニソダゴド イッテンダ
- (77) ばかやろう、いい加減なことを言うな。 バガヤロ イーカケ° ンチゴドイッテンナ
- (78) あなかま、静かにしなさい。 ヤガマシー / ウツツアシ シズガンシロ
- * 「ウツツアシ」は「ヤガマシー」より古い言い方。
- (79) しいいっ、静かにして。 シー シズガンシロ
- (80) ちちんぷぶい、蛙、蛙、生き返れ。 チチンブイブイブイ
- (81) あっかんべい、鬼さん、こちら。 オニサンコジラ テノナルホーエ
- (82) あっばれ、お見事。立派です。 ヨダヤッタ タイシタモンダナイ
- (83) でかした、でかした。日本一。 ヨガッタ ヨガッタ ニホンイジニナッタワイ
- (84) しっけい。すみません。 ボットナイ スマネーナイ
- (85) あばよ、達者でな。 ンジャナイ ゲンキデイッセヨ

(ほんた まさひと いわき明星大学大学院)